

◆総合戦略検証委員会による検証について

平成26年12月付け、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部において、総合戦略の実施に際しては、施策ごとに重要業績評価指標（KPI）を設定し、実施した施策・事業の効果を検証すること、また、改善を行う仕組みPDCAサイクルを確立することが重要であるとの通知がなされており、本町においても総合戦略の実施にあたりこの仕組みを実践して行くこととしました。効果検証には外部有識者等を含む検証機関を設置することにより客観性を担保し、検証機関は、KPIの達成度を検証することとします。

（1）総合戦略における重要業績評価指標KPIとPDCAサイクルの関係

①Plan（計画）

総合戦略そのものであり、施策ごとに重要業績評価指標KPI（目標値）を設定。

②Do（実行）

総合戦略の施策・事業の実施。

③Check（評価）

重要業績評価指標KPI（目標値）の達成度を検証。

④Action（改善）

検証結果を踏まえ施策・事業の継続、見直しを行う。また、必要に応じて総合戦略を改定する。

（2）検証委員会の検証

検証委員会は、毎年前年度の重要業績評価指標KPIとPDCAサイクルをまとめた事業調書及び関係資料を町から提出させ、施策・事業のKPI達成度について、検証委員会における検証を行ない必要な提言を行う。

◆重要業績評価指標KPI

重要業績評価指標KPIとは、施策ごとの進捗状況・達成度を検証するために設定する数値目標（計量基準）です。

◆PDCAサイクル

PDCAサイクルとは、事業活動の業務を円滑に進める一つの手法です。Plan（計画）→ Do（実行）→ Check（評価）→ Action（改善）の4段階を繰り返すことによって、業務継続の改善を図るものです。

第1回総合戦略検証委員会の開催結果について

【日 時】

平成28年5月16日（月）午後1時30分～午後4時

【場 所】

身延町役場本庁舎2階第1会議室

【出席者】

区分	氏名	備考
委員	篠原 洋	学識経験者
	松浦 隆	身延町議会常任委員会選任委員
	切金 修司	一般住民（公募）
	依田 由有子	学識経験者
	上田 たまき	学識経験者
	深澤 香里	学識経験者
	若林 哲司	学識経験者
	宮本 重男	学識経験者
	渡辺 宏明	学識経験者
	佐野 昇	学識経験者
	望月 三千夫	学識経験者
身延町	望月 幹也	副町長
	柿島 利巳	観光課
	名取 雅夫	観光課
	佐野 文昭	政策室
	幡野 弘	政策室
	望月 俊也	政策室
	川口 博志	政策室
	望月 威昭	政策室
	望月 俊宏	政策室
佐野 拓	政策室	

【議 事】

- (1) 身延町ウェルカムパンフレット作成事業について
- (2) 身延町定住・移住環境整備事業について
 - ① 公共交通ネットワーク計画事業
 - ② 空き家情報台帳整備事業
- (3) 身延町災害時情報発信・情報通信及び復旧事業について
- (4) 質疑・意見

※身延町総合戦略に位置付けられた、施策の効果検証。今回は、地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金事業（地方創生先行型）の3件

平成27年度「身延町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に係る事業実施結果報告

(各事業の重要業績評価指標(KPI)の実績値等)

担当課 観光課

PLAN(計画)

身延町総合戦略(位置付け)		
基本目標	1	地域に根ざした雇用の創出
基本的方向	1-3	観光資源の魅力アップと環境整備による観光産業の拡大
施策内容	(6)	インバウンド観光の推進
アクション	①	外国人向け多言語(英語・中国語・韓国語)パンフレット等を作成するとともに、インバウンドに対応した情報サイトを整備します。

DO(実施)

事業名	身延町 welcome パンフレット作成事業
事業概要	<p>(外国人観光客を増加させるため)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多言語パンフレットを作成 ・町内外の観光施設等へパンフレット設置 ・町ホームページ、広報等で多言語パンフレットの掲載、周知 ・町内観光施設において外国人入込調査を実施 <p>(平成26年度(繰越)地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金事業(地方創生先行型))</p>

CHECK(評価)

本事業における重要業績評価指標(KPI)	指標	指標値	単位	目標年月
	① 外国人観光客を増加	100	人	H28.3
②				
③				
④				
⑤				
本事業終了後における実績値 終了年月日 2016年3月31日	実績値	効果(国の示す評価方法による)		
	1,928 人	地方創生に効果があった		
身延町総合戦略検証委員会からの評価 検証年月日 2016年5月16日	評価(国の示す評価方法による)	外部有識者からの意見		
	総合戦略のKPI達成に有効であった	事業内容は有効。 ・事業をより効果的なものにする方法について以下の提案があった。 ・設置場所の再検討 ・外国人視点を反映する ・必要に応じて内容更新		

ACTION(改善)

実績値を踏まえた事業の今後について	今後の方針(国の示す評価方法による)	今後の方針の理由
	追加等更に発展させる	評価の意見を取り入れ事業効果を上げる。 ・多くの外国人の方を誘客するため、より効果的なパンフレット設置場所、配布先を再度検討して設置、配布する。

平成27年度「身延町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に係る事業実施結果報告
(各事業の重要業績評価指標(KPI)の実績値等)

担当課 政策室

PLAN(計画)	
身延町総合戦略(位置付け)	
基本目標	3 人の流れをつくり、移住・定住の促進
基本的方向	3-2 空き家の活用や宅地分譲を推進するなど、移住定住の促進
施策内容	(1) 空き家実態調査の実施
アクション	① 町内全域の空き家調査を行い、空き家情報台帳を作成し、空き家バンク登録物件の充実と移住希望者への情報発信を行います。

DO(実施)	
事業名	身延町定住・移住環境整備事業
事業概要	<p>定住・移住を促進するため</p> <p>①空き家のデータを台帳として整備</p> <p>②空き家バンク登録物件数増加</p> <p>③空き家情報をインターネット上で公開</p> <p>(平成26年度(繰越)地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金事業(地方創生先行型))</p>

CHECK(評価)				
本事業における重要業績評価指標(KPI)	指標	指標値	単位	目標年月
	① 空き家バンク新規登録者	10	人	H28.3
	②			
	③			
	④			
	⑤			
本事業終了後における実績値 終了年月日 2016年3月31日	実績値	効果(国の示す評価方法による)		
	12 人	地方創生に効果があった		
身延町総合戦略検証委員会からの評価 検証年月日 2016年5月16日	評価(国の示す評価方法による)	外部有識者からの意見		
	総合戦略のKPI達成に有効であった	<p>事業内容は有効。</p> <p>・事業をより効果的なものにする方法について以下の提案があった。</p> <p>・移住希望者が空き家賃貸に繋げる仕組み方法</p>		

ACTION(改善)		
実績値を踏まえた事業の今後について	今後の方針(国の示す評価方法による)	今後の方針の理由
	追加等更に発展させる	<p>評価の意見を取り入れ事業効果を上げる。</p> <p>・空き家を移住に繋げる方法(成約率を上げる)を検討する。</p>

平成27年度「身延町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に係る事業実施結果報告

(各事業の重要業績評価指標(KPI)の実績値等)

担当課 政策室

PLAN(計画)		
身延町総合戦略(位置付け)		
基本目標	1	特色ある持続可能な地域社会の形成
基本的方向	5-2	公共交通機関の充実
施策内容	(1)(2)	公共交通網の再編 山梨県・隣接町との連携
アクション	①	町民・利用者アンケート調査により、ニーズを把握し、学校、病院・福祉施設、役場などの施設への乗り入れの検討やJR身延線、路線バスとのスムーズな連絡が出来るように再編します。山梨県・隣接町と協議し、相互のバスの接続やそれぞれに所在する高等学校、駅、病院等への直接乗り入れについても検討します。

DO(実施)	
事業名	身延町定住・移住環境整備事業
事業概要	<p>公共交通網の利便性を改善するため</p> <p>①公共交通ネットワーク計画を作成 ※現状分析、住民意識調査等実施</p> <p>②デマンドタクシー利用のちらし作成、町内周知</p> <p>(平成26年度(繰越)地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金事業(地方創生先行型))</p>

CHECK(評価)				
本事業における重要業績評価指標(KPI)	指標	指標値	単位	目標年月
	① デマンドタクシー登録者	3,500	人	H28.3
	② デマンドタクシー利用者	17,000	人	H28.3
	③			
	④			
	⑤			
本事業終了後における実績値 終了年月日 2016年3月31日	実績値	効果(国の示す評価方法による)		
	① 3,523 人	地方創生に効果があった		
	② 18,379 人			
身延町総合戦略検証委員会からの評価 検証年月日 2016年5月16日	評価(国の示す評価方法による)	外部有識者からの意見		
	総合戦略のKPI達成に有効であった	<p>事業内容は有効。</p> <p>・事業をより効果的なものにする方法について以下の提案があった。</p> <p>・公共交通デマンドタクシーのエリア末端部への乗入拡大</p>		

ACTION(改善)		
実績値を踏まえた事業の今後について	今後の方針(国の示す評価方法による)	今後の方針の理由
	追加等更に発展させる	<p>評価の意見を取り入れ事業効果を上げる。</p> <p>・デマンドタクシーのエリア末端部乗入を検討する。</p>

平成27年度「身延町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に係る事業実施結果報告

(各事業の重要業績評価指標(KPI)の実績値等)

担当課

政策室

PLAN(計画)

身延町総合戦略(位置付け)		
基本目標	5	特色ある持続可能な地域社会の形成
基本的方向	5-3	町の情報提供の充実
施策内容	(1)(2)	ワンストップポータル構築、災害情報の提供
アクション	①	過疎化に少しでも歯止めをかけるために、住民の方々が安心して生活できる環境を整えるために、スマートフォン用ホームページを整備し各種情報を提供する。万が一の災害時には、本町を訪れる方々や滞在している観光客等に途切れる事無く情報伝達や情報通信業務の復旧等を迅速に行わなければならない。このため、災害情報伝達と情報通信業務継続計画を策定する。

DO(実施)

事業名	身延町災害時情報発信・情報通信及び復旧事業
事業概要	住民、観光客が身延町の各種情報を手軽に入手するために、 ①ホームページ作成 ②スマートフォン用ホームページを整備し各種情報を提供 ③観光情報の発信 災害時に、途切れる事無く災害関係の情報伝達をするため ①災害時用のページをホームページに作成、掲載 ②災害時情報通信業務継続計画を策定 (平成26年度(繰越)地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金事業(地方創生先行型))

CHECK(評価)

本事業における重要業績評価指標(KPI)	指標		指標値	単位	目標年月
	①	身延町HPアクセス数	25,000	回	H28.3
	②				
	③				
	④				
	⑤				
本事業終了後における実績値	実績値		効果(国の示す評価方法による)		
	終了年月日 2016年3月31日	249,979 回	地方創生に効果があった		
身延町総合戦略検証委員会からの評価	評価(国の示す評価方法による)		外部有識者からの意見		
	検証年月日 2016年5月16日	総合戦略のKPI達成に有効であった	・事業内容は有効。 ・事業をより効果的なものにする方法について以下の提案があった。 ・災害時に災害ホームページに切り替える際の根拠とするルールを決める		

ACTION(改善)

実績値を踏まえた事業の今後について	今後の方針(国の示す評価方法による)	今後の方針の理由
	追加等更に発展させる	評価の意見を取り入れ事業効果を上げる。 ・改修後のホームページの利便性についての周知を継続する。 ・災害時に災害ホームページに切り替える際の根拠とするルールを検討する。